

# アブレーション(AF)を受けられる方へ 入院から退院までの予定表

患者様氏名

主治医

担当看護師

達成目標	<p>&lt;持ち物&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内服薬 (1日分)</li> <li>・お薬手帳</li> <li>・和式の寝間着 1枚</li> <li>・バスタオル</li> </ul>	<p>①胸部症状が出現せず経過できる。                  ②合併症が出現しない。                  ③不安なく検査、治療が受けられる。                  ④日常生活の注意点が理解でき不安なく退院できる。</p>				
		入院時	術前	術後	1日後	2日後～退院(入院期間2泊3日)
薬剤		入院した時にいつも飲んでおられるお薬を看護師に渡してください。	中止薬がある場合には、看護師より説明があります。			
注射			点滴があります。		術前より体重が2kg以上増加すれば利尿剤の点滴をします。	
処置		カテーテル穿刺部とその周囲の除毛をします。	カテーテル穿刺部に 痛み止めのテープを貼ります。	出血防止のためカテーテル穿刺部に 圧固定をします。		
検査		心電図、尿検査、血液検査があります。	カテーテルアブレーション	治療後に心電図の検査をします。	心電図、エコー、レントゲン、血液検査があります。	心電図、尿検査、血液検査があります。
安静度		安静度に制限はありません。	歩行又は車椅子で検査室へ行きます。	治療終了後は寝たまの状態で病室に戻ります。 *看護師の指示があるまで 動かないでください。	安静度に制限はありません	
食事・水分		疾患に応じた治療食となります。	朝食は食べてきてください。	午後の方: 昼は絶食 15時以降の方: 12時軽食となります。	食事は1時間後からです。	
留置物				治療2時間前より絶飲となります。	すぐに水分は飲むことができます。	
清潔		シャワーに入ってください。(9時～17時)	尿道カテーテル、点滴の針を入れます。	安静解除後に尿道カテーテルを抜きます。	朝に点滴の針を抜きます。	
観察	胸の症状やお身体の状態をお聞きします。適宜、血圧、脈拍、体温などを測定します。治療後はカテーテル穿刺部の状態を見せて頂きます。					
服薬指導	薬剤師からお薬の説明があります。					
教育・説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入院生活について説明します。</li> <li>・医師より検査の説明があります。</li> <li>・看護師より日常生活の状況をお聞きします。</li> <li>・看護師より検査の説明をします。</li> </ul>		医師より治療後の説明があります。看護師から安静度についての説明があります。		退院前に次回の外来受診日の説明をします。	
確認事項	承諾書を看護師に提出してください。				退院時間は10時です。スタッフステーションで診察券をお受け取りになり、入退院受付で精算の手続きをしてください。	

★上記の内容はこの状態に応じて内容が異なりますのでご了承ください。

★尚、ご不明な点がございましたら看護師に尋ねてください。

★入れ歯、ジェルネイル、カツラ、アクセサリー、コンタクトは検査や処置時は取り外しをお願いします。また、入院中のお化粧品もお控えください(顔色観察のため)

★この用紙は入院の際必ず持参ください。